

【6月～7月の活動の様子】

雨の日に・・・ 6月下旬

突然の雨・あめ・☔ 子どもたちが空から落ちてくる雨を集め始めました。

手にあつたよ。いっぱい落ちてきた。

雨、集めてみようよ。



「こんなに集まったね。」
「トントン、音がするよ」
「雨はどこから来るの」
「雨はお水なんよ」
「そうだよ」

先生との対話の中で・・・

「雨ふりの日」も「雨」も子どもたちにとっては大切な自然への学びの場です。雨を集めながら友達や先生と語り、すてきな時間を過ごします。

「水遊び楽しい」水にたっぴり親しんで

プール開き 6月下旬



みんなとプールに入ると楽しい！！

気持ちいいね

水に浮かばせたいという目的から、自分で考え工夫する姿となっています

浮かぶものつくろう 7月上旬



ここをくっつけば浮かぶかな。

テープを貼ってみよう



浮かんだよ。でもうまく進まないね もう一回作りなおしてこよう！

子どもたちは、いろいろな体験の中で、水（雨）と出会い、そのものを自分の体と頭でとらえていきます。水は「気持ちいい」「ものに当たると音がする」「流れる」「ものが浮かぶ」など様々なことを学んでいます。

幼小関連教育交流活動 「ぷかぷかランド」 7月10日
松前小学校のプールで1年生と交流しました。

初めに小学校の先生がプールで活動するときの約束の話をしていただき、みんな真剣に聞きました。



1年生のお兄さんたちがいかだを進めてくれました。



手作りの「いかだ」にのせてもらったよ

広いプールで思いっきり体を動かしました。



水がたくさんあると、歩きにくいね。



きもちいいなー

1年生が手作りおもちゃを作って、いろいろなコーナーで遊び方を教えてくれました。これは「クジラのおもちゃ」です。ペットボトルを利用して、作っていました。



開放感あふれる広ーいプール。その中で活動はとて面白い経験になりました。1年生が生活科で作った「水の中で遊べるおもちゃ」を幼稚園児と一緒に使えるようにコーナーを展開してくれていて、子どもたちはとても楽しめました。「小学生になったら、こんな大きなプールで友達や先生と活動できるんだ。」と交流活動を通して、小学校へのあこがれが膨らみました。松前小学校へは、幼稚園からの通学路を歩いて行きました。横断旗を使って横断歩道をわたり、地域の方とあいさつを交わしたりして小学生気分を味わいました。「学校に行くときは・・・」「もうすぐもうすぐ」「車が来たよー」「ありがとうございます（バイクが止まってくれて）」と通学路を歩く時間を満喫していました。学びがたっぷりの時間でした。